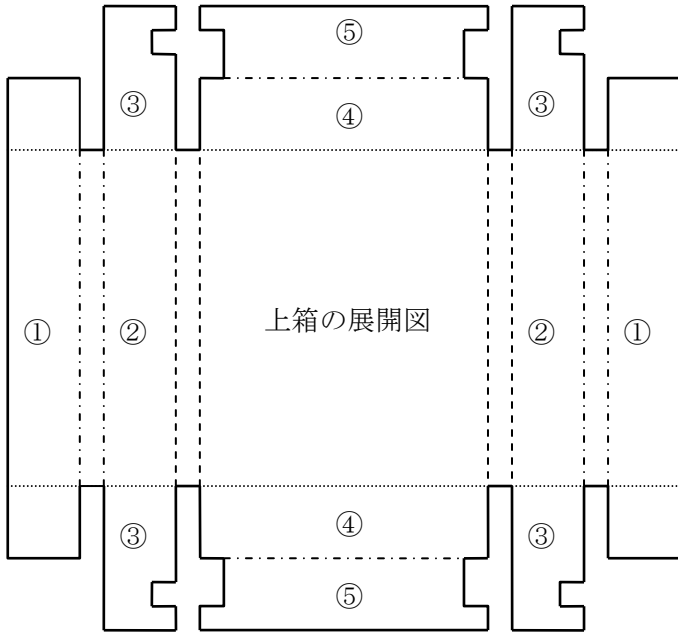


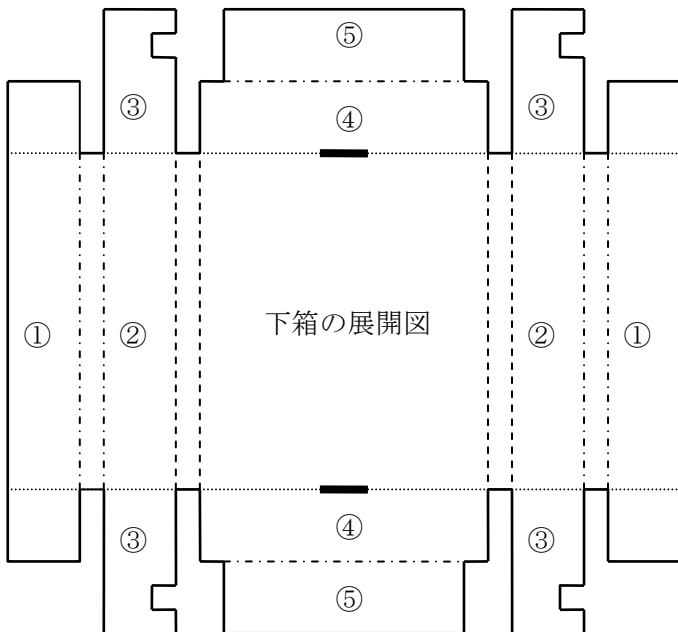
組立式文書箱（中性紙仕様）



上箱の表には整理用の枠と右下に「中性紙仕様」という文字が印刷されています。

組み立てる時には、印刷面を外にして組み立ててください。

上箱には底部に差し込み口はありませんが、⑤部の両側にわずかな耳が有りますので、折り込んだ際にこの部分を側面内側の隙間に差し込んで下さい。



下箱には、底部に差し込み口の穴が開いています。そこに⑤部分の突起を差し込みます。

また、裏表がわかりにくいですが、折り目のハッキリしている側を内側にして折って下さい。

組み立ては、①を②に折り曲げて付けます。

②を直角に立てながら、③の部分を掛け合わせます。④⑤で③を包み込むように仕上げて行きます。上箱は⑤に有る両側の耳を、下箱は突起部を差し込みます。

最後に、下箱に底板を入れて仕上がりです。

用途	古文書収納用、その他文化財の保存にも使えます。
規格	組立前 上箱 117.3X96 下箱 122X100.5 底板 56X38 組立後 外径 61X41X16 内径 56X39X15
特徴	①中性紙仕様 この古文書箱は PH7.0（兵庫県環境科学センター調べ）の弱アルカリ性の用紙を使用しており、通常のダンボール箱に比べて酸化による収納品の劣化はありません。 ②組立式 組立前は、上箱、下箱、底板、それぞれ一枚になっており、保管にべんりです。組立には接着剤、留め具等が いっさい使われておらず、簡単に組立が出来ます。
価格	1箱 1,500円（消費税・送料別）



仕上図